

設 立 趣 旨 書

「やすらぎ作業所」および「やすらぎ第二作業所」は、昭和63年および平成6年に、横須賀市肢体不自由児者父母の会、ならびに横須賀市療育相談センターの前身である「マザーズA」の有志の皆様のご想いにより、地域作業所として開設されました。

地域の人々が互いに支え合いながら育ててきたこの場は、重度の肢体障害を持つ方々にとって、社会生活や日常生活の訓練、労働、レクリエーションなど多彩な活動を通じて、地域の一員として自己を確立し、豊かな人生を歩むための場所となってきました。

現在では、さまざまな障害を持つ利用者が「思いを力に、自分の歩幅で」という言葉のもと、個々のペースで主体的な活動を続けています。

こうした歩みをより確かなものとするため、今後は地域作業所から地域活動支援センターへの移行を進め、加えてNPO法人格の取得を目指してまいります。NPO法人としての活動を通じて、情報公開と説明責任を果たし、活動の公平性や会計の透明性を社会にわかりやすく示すことで、地域の皆さまとの信頼関係を育み、利用者が安心して過ごせる環境づくりに寄与していきたいと考えています。

これらの取り組みにより、利用者の方々にとって安心して過ごせる環境の整備と、地域社会との連携強化をさらに図っていきます。

令和7年7月29日

法人の名称 NPO法人るぼ
設立代表者 田村 頼子